

遠隔TV授業システムの使い方(v1.0)

(御器所2号館617A講義室から多治見ゼミ室
へむけて講義する場合)

- 簡単です。
- ご使用をぜひお願いします。
- 使用上の問題がありましたらセラ研の日比野寿技術職員へご連絡ください(TEL:0572-27-6811 セラ研事務室)
- マニュアル作成(日比野・石澤、2007. 4. 5)

開始手順

- ラックのガラス戸をあけ、リモコンとピンマイクを取り出す。
- 一括電源を入れる。
- ピンマイクの電源をいれ、胸につける。
(替わりにハンドマイクを使ってもよい)



注)リモコン受光部

- リモコンをPCS-1に向け、液晶モニター画面上のアドレス帳をクリック。
- 「タジミ2」を選択
(セラ研ゼミ室のアドレス)
もし「タジミ2」が見あたらない場合は上下キーで現れます。

成功例
セラ研
(メイン画面)
本学
(子画面)



1 「アドレス帳」を選んで、決定。
アドレス帳



「アドレス帳」が選ばれていないときは、*/*で選びます。

2 相手を選んで、決定。
どれかを選ぶ。



3 相手に発信。
ダイヤル

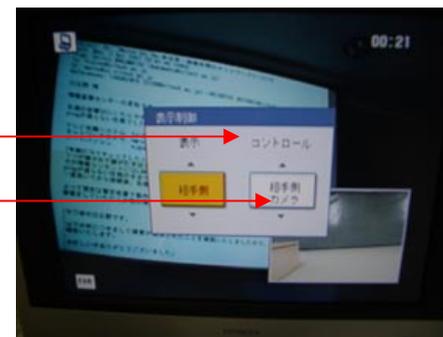


または
相手を選んで
ダイヤルボタンを押す

- ・多治見地区のカメラを617Aのリモコンで制御したいときは、リモコンの**相手/自分ボタン**を押し、**コントロール**の表示を「**相手側カメラ**」に決定。

左右上下矢印リングを押してカメラを動かす。

- ・講義を始める。(はじめの終わり)



リモコン操作ガイド：通信中に使う機能

詳しい操作のしかたは、取扱説明書をご覧ください。

モニターに表示される映像の切り換え

画面表示ボタンを押すたびに切り換わります。

自分側または相手側のカメラ映像
送受信した静止画
ホワイトボード映像
RGB映像

ご注意：表示できる映像がない場合は切り換わりません。

相手の音声の調節

自分のマイクを入切する

音量が大きくなる
音量が小さくなる

カメラのズーム調節

ズーム
映像が大きくなる
映像が小さくなる

入力される映像の切り換え

「自分側」、「相手側」の入力をそれぞれ切り換えます。

ビデオ入力選択
自分側
相手側
メイン
メイン

メイン：メインカメラの映像
オブジェクト：ドキュメントスタンド
PCS-DS1500の映像
AUX 1：VIDEO IN AUX 1端子に接続されている機器の映像
AUX 2：VIDEO IN AUX 2端子に接続されている機器の映像
VTR：相手側のシステムのVTR入力の映像

子画面の位置の切り換え

子画面ボタンを押すたびに切り換わります。

モニター画面

子画面が消える

テレビ会議を終了(切断)する

表示する映像や操作するカメラの切り換え

表示制御
表示
コントロール
相手側
自分側カメラ

「表示」：モニターに表示される映像を「相手側」と「自分側」に切り換える
「コントロール」：操作するカメラを「自分側カメラ」と「相手側カメラ」に切り換える

カメラアングルの調節

上に移動
下に移動
左に移動
右に移動

通信中に使える便利な機能

サブメニューが表示され、静止画送信などができます。

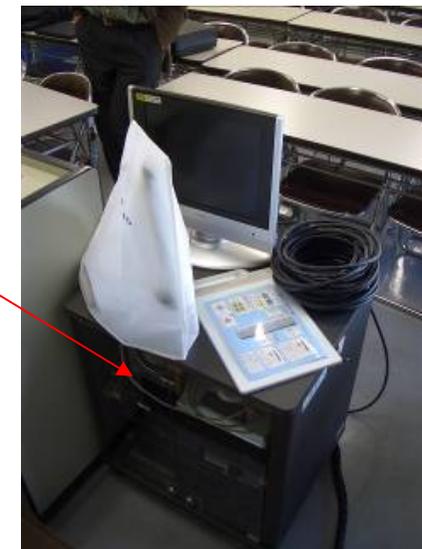
カメラアングルのプリセット

1〜6ボタンを短く押すと、プリセットされた位置へカメラが移動する
1〜6ボタンを長押しすると、現在のカメラ位置が記憶される

ご注意：プリセットされていないときに1〜6ボタンを短く押すと、カメラはセンター位置に戻ります。

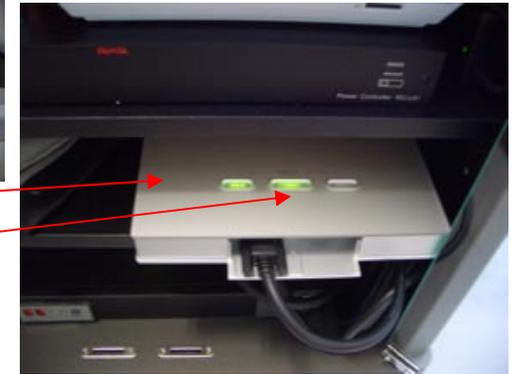
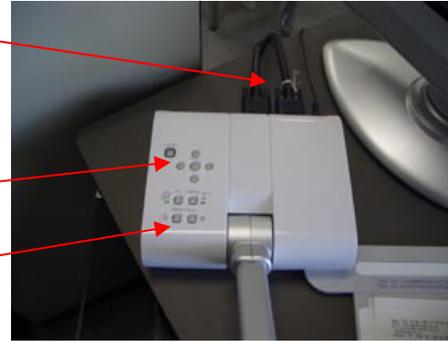
終了手順

- ・ リモコンの**接続/切断ボタン**を押す。
- ・ **接続/切断ボタン**を再度押す。
- ・ **ピンマイク**を胸からはずし、**電源をOFF**にして**ラック**にしまう。
- **ラック内の一括電源ボタン**をOFFにする。
- ・ リモコンをラックにしまい、**ガラス戸を閉める**。(おわり)



パソコンを使用するとき

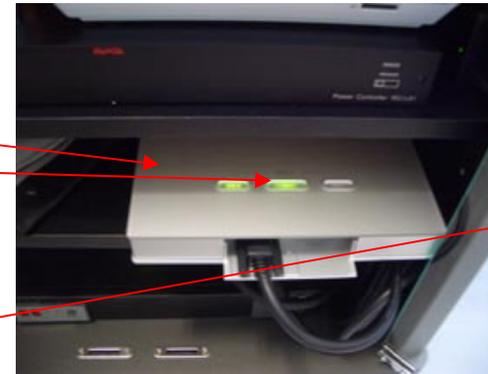
- ・ PC用と書いてある**RGBケーブル**をパソコンのRGB端子に挿す（他端は書画カメラに入っているはず）。
- ・ **書画カメラの電源ON**。
- ・ 書画カメラの**PC/Camera選択ボタン**をPCにセット。
- ・ ラック内の**DataSolutionBox**の真ん中にある**SENDボタン**を押す。SENDボタンが緑色に光り、ディスプレイ左上に**パソコンマーク**が表示される。
- ・ 持込のプロジェクタをつかって617講義室のスクリーンに同時に表示させるときは、**分配器**から出ている**プロジェクタ用のRGB出力ケーブル**をプロジェクタにつなぐ。（おわり）



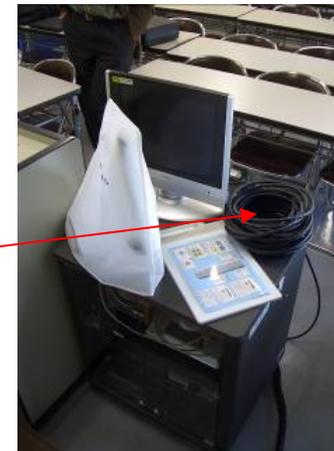
書画カメラを使うとき



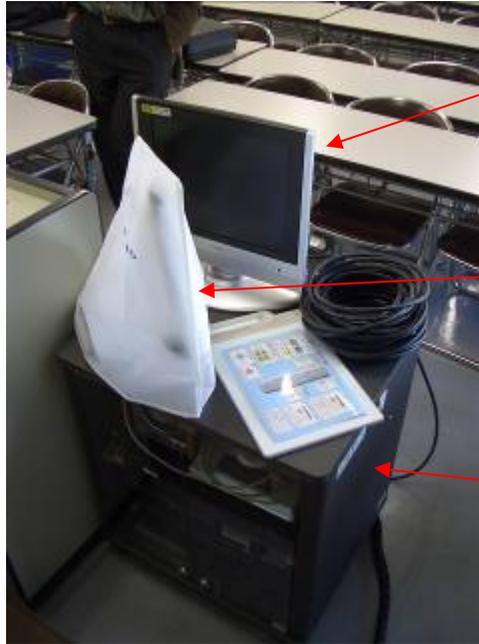
- ・ 書画カメラのカバーをはずす。
- ・ 書画カメラの電源ON
- ・ PC/Camera切り替えボタンをCamera側にセット
- ・ ラック内のDataSolutionBoxの真ん中にあるSENDボタンが緑色に光っていなければそのボタンを押して緑色にする(モニター左上画面にパソコンマークが表示される)。



- ・ 持込のプロジェクタをつかって617講義室のスクリーンに同時に表示させるときは、分配器から出ているプロジェクタ用のRGB出力ケーブルをプロジェクタにつなぐ。(おわり)



ラックの外見



名称解説

液晶モニター

スピーカー

書画カメラ

一括電源装置

ラック

ノートPC

(ネットワークカメラコントロール用)

ラック収納状態



PCS-1
とメインカメラ

DSB
データソリューションボックス

ラックの鍵

ラック中に収納



- ・ピンマイク
- ・ハンドマイク
- ・予備電池(単3)



書画カメラ



電源SW
緑ON 赤OFF

出力切り替え
PC or 書画カメラ

メモ1

コントローラのおもな使い方

(1) 入力切替ボタン

ビデオ入力選択画面

自分側 **AUX2**

(617A教室の天井のネットワークカメラ)

相手側 **メイン** (TV会議カメラ)

DSB input **RGB A**

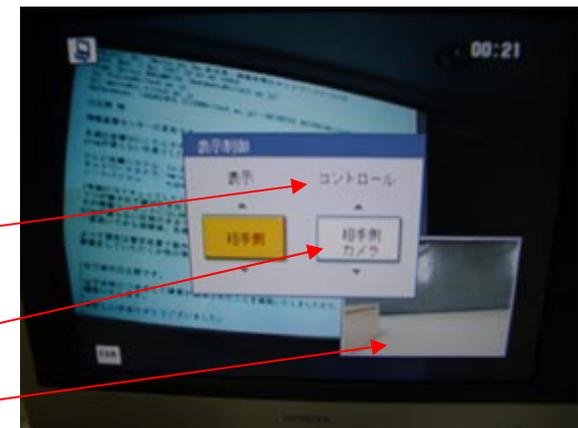
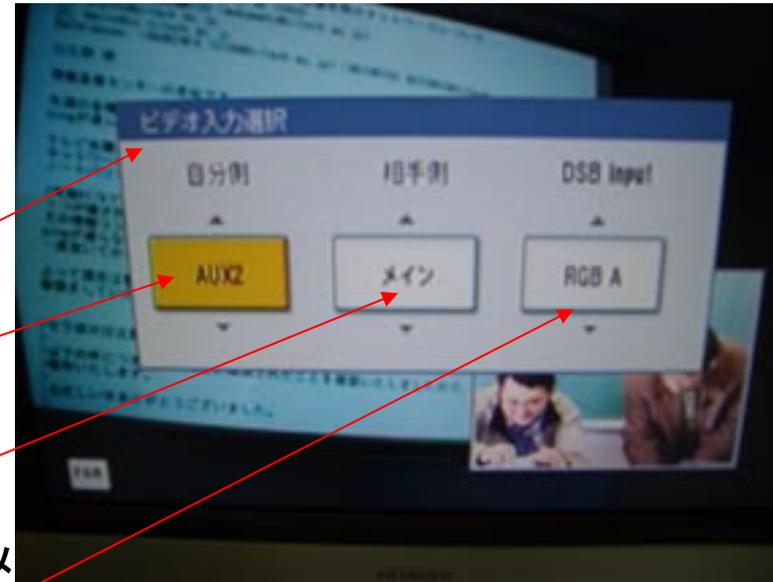
(DataSolutionBoxのA側RGBから入力の意味)

(2) 相手/自分ボタン

コントロール

(相手側カメラ・自分側カメラ は「**相手側**」を選択)

(3) **子画面** (押すたびに子画面位置が移動、子画面消去も可能)



メモ2

1. ラック内のほとんどの物品およびラック上の書画カメラ、モニターディスプレイはセラ研が大学の予算で購入したのですが、これら物品の管理者は617A教室管理者(春日先生)になっています。教室内から持ち出さないようにお願いします。

3. **TV授業用ラックの位置**は教壇の隣にぴったりつけておくのが一番良いかと思います。しかし、これを使わない講義等でラックが邪魔になるときは移動させていただいても結構です。終わったら元の位置に戻していただけると幸いです。